

総務文教常任委員会 資料

令和元年 9 月 4 日
教育振興部 生涯学習課

目 次

・平成30年度指定管理者導入施設のモニタリング(業務の履行状況)

について

- 1 加東市やしろ国際学習塾・加東市滝野文化会館・・・P1～P6
- 2 加東市東条文化会館・・・P7～P12

指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市やしろ国際学習塾・加東市滝野文化会館

サービスの質に関するチェックシート (チェックシート②)

②実地確認による評価 (※四半期毎のモニタリング時などに確認)

| 項目 | 必須 | 基準 | 評価 | 評価に対する説明等 | |
|------|---------------|--|---------------------------------|--|---------------|
| 運営業務 | ○ | 利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか | ○ | アンケートの反映 実行委員会による意見交換 | |
| | | 利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか | ○ | | |
| | ○ | 利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか | ○ | 子育て世代を対象とした事業に重点を置き、他市との差別化。パンフレット刷新、SNS、ホームページの活用 | |
| | | 利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか | ○ | | |
| | ○ | 開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか | ○ | 必要に応じて、休館日の開館を実施 | |
| | ○ | 市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか | ○ | 合唱祭等の市民団体の発表イベント実施 | |
| | ○ | 地域・関係機関等との連携 | ○ | 地域のチカラフェスティバルの開催、音楽めぐり（地域との連携）の開催 | |
| ○ | 苦情や緊急事態発生時の対応 | ○ | 苦情や緊急事態発生時の対応（準備）の内容は適切に行われているか | ○ | 適切に実施 |
| ○ | 人材育成 | ○ | 職員の資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか | ○ | 公立文化施設協会の研修参加 |

| | | | | |
|--------|---|---|---|-------------------|
| 維持管理業務 | ○ | 利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか） | ○ | 市へ随時報告 |
| | | 指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか | ○ | 適切な修繕を実施 |
| | | 快適に利用できる環境となっているか | ○ | 快適に利用可能 |
| | ○ | 利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか） | ○ | 市へ随時報告 |
| | | 指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか | ○ | 適切な修繕を実施 |
| | ○ | トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか | ○ | 補給済み確認 |
| | | 全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか | ○ | 全体的に清潔 |
| | ○ | 避難経路に障害物はないか | ○ | 障害物なし |
| | | 利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか | ○ | 消防訓練の実施、消防設備の操作習得 |
| | ○ | 機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか | ○ | 安全に利用可能 |

| | | | | |
|--|--------|---|---|--------------------|
| | | 利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか） | ○ | 市へ随時報告 |
| | | 指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか | ○ | 適切な修繕を実施 |
| | | 樹木・花壇は良好に管理されているか | ○ | 良好な管理 |
| | | 草刈や除草はされているか | ○ | 除草済み確認 |
| | 環境への配慮 | 環境改善活動に資する取り組みを行っているか | ○ | ゴミを分別し、可能なものはリサイクル |

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

| 項目 | 実施計画 (事業計画) | 実施内容 (事業報告) | 評価 | 評価に対する説明等 (目標達成度など) |
|--|----------------|----------------|----|---|
| 地域のチカラフェスティバル 宮坂直孝(宮坂醸造(株)社長・TSUKEMEN) | 定員340人 | 入場者254人 | ○ | 74.7% ・地域と連携を図り、特産品(山国酒米など)のPRなどに貢献した。 |
| 講演会「杉村太蔵講演会」 | 定員403人 | 入場者317人 | ○ | 78.7% |
| 県民芸術劇場「人形劇団クラルテ 11びきのねことへんなねこ」 | 定員756人 | 入場者653人 | ○ | 86.4% |
| 花形狂言ワークショップ | 市内6小学校 | 入場者274人 | △ | 真夏の狂言大作戦 48.5% ※花形狂言ワークショップは新事業 |
| 花形狂言 真夏の狂言大作戦 | 定員398人 | 入場者193人 | | |
| ボサノバコンサート 小野リサ30th Anniversary Tour | 定員394人 | 入場者388人 | ○ | 98.5% |
| 紺野美沙子の朗読座 源氏物語の語りを愉しむ ～紫のゆかりの物語～ | 定員388人 | 入場者268人 | △ | 69.1% |

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

| 項目 | 実施計画 (事業計画) | 実施内容 (事業報告) | コメント(サービス向上への効果等) |
|----------------|-------------------------|----------------|------------------------------|
| フラ☆フェスタ2018 | 北播磨のフラ教室10団体 | 389人 | 市内文化団体の成果発表の機会になっている。来場者も多い。 |
| かとう民踊フェスティバル | 民踊団体 市内7団体 | 365人 | |
| 加東ブラカフェスタ | 市内中高大学吹奏楽部・社会人吹奏楽2団体の参加 | 622人 | |
| 第12・13回 加東市合唱祭 | 市内8団体・ゲスト | 948人 | |

| | | | |
|---|-------------------------------|----------|---|
| かとうきらめきシネマ | 映画の上映、全4回 | 1, 167人 | 来場者数よりも採算に こだわって、事業展開 を行うことに期待す る。 |
| 茨木智博 クラシックオカ リナの世界 | オカリナコンサート | 163人 | |
| ケロポンズファミリーコン サートwith福田りゅうぞう | ファミリーコンサート | 465人 | |
| 夏井いつき句会ライブ | 俳句 | 394人 | |
| スーパー銭湯アイドル 純烈コンサート2018 | コンサート | 325人 | |
| トム・プロジェクトプロデ ュース「芸人と兵隊」 | 演劇 | 229人 | |
| 森麻季×横山幸雄 名曲コンサート | クラシックコンサート | 274人 | |
| オカリナワークショップ | 2日間のワークショップ | 155人 | 加東市の芸術文化の向 上に貢献している。 加東市の主要イベント の後方支援や特産品の PRなどに貢献してい る。 |
| スタインウェイを弾いてみ よう | 高価なピアノを弾く機会 5日間 | 延べ60人 | |
| 吉田類と加東で乾杯! | 公開ラジオ | 156人 | |
| 音楽の日in加東2018 | 各種音楽事業(12事業) コンサート・楽器体験等 | 延べ841人 | |
| 音楽教室・バレエ教室 | バイオリン、箏、バレエ等 | 延べ6,168人 | |
| 定期演奏会・発表会 | バイオリン、箏、バレエ等(全 4回) | 計1,571人 | |
| デュエットウ作詞ワークシ ョップ | 小学校(2校)2日間 | 32人 | |
| デュエットウコンサート | 小学校(1校) | 150人 | |
| おんかつ学校公演 | 小学校(10校)・児童館(1 館:親子50組)で公演 | 551人 | |
| 音楽めぐり | 厚利地区ほか7か所 | 691人 | |
| モデルが教えるきれいにな るウォーキング講座 | ウォーキング講座 | 15人 | |
| 加東フィルスプリングコン サート | コンサート | 248人 | |
| ひらけ!世界へのとびら ~OPEN SESAMI!~(共催) 1部 日本語スピーチコン テスト 2部 マリンバ、ピアノ演奏 | 2部 塚越慎子(マリンバ) 志村和音(ピアノ) | 120人 | |

収支状況等に関するチェックシート

チェックシート③

①収支の状況

| 項目 | | 予算額 (事業計画) | 決算額 (事業報告) | 適否等検証 (計画・目的達成度など) |
|----|-----------------|---------------|---------------|-----------------------|
| 収入 | 指定管理料 | 59,900千円 | 59,900千円 | |
| | 利用料金 | 10,300千円 | 9,569千円 | 731千円収入減 |
| | 事業収入 | 8,710千円 | 9,696千円 | 986千円収入増 |
| | その他収入 | 37,141千円 | 37,732千円 | 591千円収入増 |
| | 収入計(a) | 116,051千円 | 116,897千円 | 846千円収入増 |
| 支出 | 人件費 | 19,377千円 | 20,184千円 | 807千円支出増 |
| | 施設維持管理費 | 13,961千円 | 13,960千円 | 1千円支出減 |
| | 事業費 | 83,025千円 | 81,923千円 | 1,102千円支出減 |
| | その他 (公租公課など) | 1,553千円 | 1,918千円 | 365千円支出増 |
| | 支出計(b) | 117,916千円 | 117,985千円 | 69千円支出増 |
| 収支 | (a) - (b) | ▲1,865千円 | ▲1,088千円 | |

②収支の評価

| 項目 | 基準 | 評価 | 評価に対する説明等 |
|---------------|-----------------------------------|----|---|
| 指定管理業務の 収支 | 指定管理料等の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか | ○ | 収支計画に基づき、適切に運営されている。 |
| | 収入増加のための取り組みがなされているか | ○ | 情報発信の手段として、SNS(ツイッター、ライン、フェイスブック)を活用し、積極的な宣伝活動を行っている。 |
| | 管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか | ○ | 清掃や保守点検など業者委託を長期契約にすることで、経費縮減を図っている。 |
| | 効率的・効果的な運営が行われているか | ○ | 事業の見直しを図りつつ、適正な執行に努めている。プレイベントを実施することで、来場者と収益の増に向けた取組を実施している。 |

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

平成 30 年度 指定管理者モニタリング報告書

| | |
|-----------------|---|
| 施設名 | 加東市やしろ国際学習塾 加東市滝野文化会館 |
| 施設所在地 | 加東市上三草1175番地 加東市下滝野1369番地1 |
| 指定管理者 | 名称 公益財団法人 加東文化振興財団 代表者 XXXXXXXXXX 住所 加東市上三草1175番地 |
| モニタリングの実施方針・方法等 | 本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」を記載した。 |
| 担当課 | 加東市教育委員会生涯学習課 Tel.0795-43-0545 担当者氏名 稲岡孝泰 |

1 総合コメント

協定書等の基準を遵守し、適正に遂行できたと認められる。

自主事業において、それぞれの施設の特性を活かした事業や市、関係団体、地域、学校等と連携した文化事業を展開し、地域の活性化に寄与していると言える。加えて、子ども情操教育に重点を置いた事業が多く実施され、子どもから大人まで幅広い層に、気軽に芸術文化に触れる機会を提供したことは高く評価できる。引き続き市の文化振興に貢献する事業を展開していただきたい。

やしろ国際学習塾のホールの稼働率は、全国平均に達しているものの、トイレ改修工事を実施したことが影響し、利用者数は全国平均を下回っている。滝野文化会館は、隔年で開催される事業があり、平成30年度は未開催の年であったことで、大ホールの稼働率、利用者数は平均を下回っている。引き続き利用者サービスの向上に努め、利用者増への取り組みに期待したい。

事業収支については、若干の赤字になっているが、収支計画に基づき、適正に運営されていると認められる。

2 今後の改善に向けた考え方

本市の学術文化の振興を図るため、公の施設として運営管理に努めるとともに、地域の芸術文化の発信拠点として利活用されるよう、引き続き努力いただき、また、やしろ国際学習塾内の図書・情報センター跡スペースについては、利用者が使いやすい多目的室に整備するとともに、市民の憩いの場の要素を取り入れるなど市民に愛されるホールとなることが期待される。

3 業務の履行状況について

仕様書や協定書等で定めた事業や業務は高い水準で達成されているが、ホールの利用状況に一部課題が残る。

やしろ国際学習塾ホールの稼働率は、58.1%（前年度比1.0%減）で全国平均を上回っているが、利用者数は16,728人（前年度比78人減）で、全国平均を下回っている。また、滝野文化会館大ホールの稼働率は36.7%（前年度比1.8%減）、利用者数は23,470人（前年度比385人増）で、両者とも平均を下回っている。

【参考】（公社）公立文化施設協会の調査（平成27年度実績）

| | |
|----------------|---------|
| 全国平均稼働率 | 53.3% |
| 10万人未満の市の平均稼働率 | 45.6% |
| 5万人未満の市の平均稼働率 | 41.8% |
| 町村等の平均稼働率 | 40.6% |
| 年間入場者数の全国平均 | 61,195人 |
| 10万人未満の市平均 | 34,345人 |
| 5万人未満の市平均 | 24,510人 |
| 町村等の平均 | 20,197人 |

4. サービスの質について

利用者アンケート調査結果及び実地確認調査を行ったところ、いずれの施設も事業内容（提案事業及び自主事業）において評価は良好であり、また、施設維持管理においても、利用者の満足度が確認できている。

事業運営については、利用者の要望を分析し、利用者の目線に立った積極的な事業運営に努めている。

5 収支状況等について

事業収支については、経費の見直しを図りつつ節減に取り組んでいる。結果、若干の赤字となっているが、収支計画に基づき、適正に運営がされていると認められる。

指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市東条文化会館

サービスの質に関するチェックシート (チェックシート②)

②実地確認による評価 (※四半期毎のモニタリング時などに確認)

| 項目 | 必須 | 基準 | 評価 | 評価に対する説明等 | |
|------|----|--------------------------------------|--|-------------------------|-----------------|
| 運営業務 | ○ | 利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか | ○ | アンケートの活用 | |
| | | 利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか | ○ | | |
| | ○ | 利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか | ○ | 情報誌、SNS、ホームページ、手作り新聞の活用 | |
| | | 利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか | ○ | | |
| | | | 開館時間・休館日、施設利用手続き(例：予約方法や利用区分)等で、サービス向上への取り組みが行われているか | 未実施 | |
| | | | 市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を發揮しているか | ○ | ボランティアの活用 |
| | | | 地域・関係機関等との連携 | ○ | 社吹奏楽団、市内中学校との連携 |
| | ○ | | 苦情や緊急事態発生時の対応 | ○ | 適切に実施 |
| ○ | | 職員の資質や能力向上を図る研修等の取り組みが行われているか | ○ | 研修の実施 | |

| | | | | |
|---|---|---|-------------------|-------------------|
| 維持管理業務 | ○ | 利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか(点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応(市に報告、修繕等)を行っているか) | ○ | 市へ随時報告 |
| | | 指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか | | 指定管理者の責任区分内では修繕なし |
| | | 快適に利用できる環境となっているか | ○ | 快適に利用可能 |
| | ○ | 利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか(点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応(市に報告、修繕等)を行っているか) | ○ | 市へ随時報告 |
| | | 指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか | | 指定管理者の責任区分内では修繕なし |
| | ○ | トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか | ○ | 補給済み確認 |
| | | 全体的(駐車場を含む)に、清潔に保たれているか | ○ | 全体的に清潔 |
| | ○ | 避難経路に障害物はないか | ○ | 障害物なし |
| | | 利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか | ○ | 消防訓練の実施 |
| | ○ | 機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか | ○ | 安全に利用可能 |
| 利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか(点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応(市に報告、修繕等)を行っているか) | | ○ | 市へ随時報告 | |
| 指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか | | | 指定管理者の責任区分内では修繕なし | |

| | | | |
|--------|-----------------------|---|--------------------|
| 環境への配慮 | 樹木・花壇は良好に管理されているか | ○ | 良好な管理 |
| | 草刈や除草はされているか | ○ | 除草済み確認 |
| | 環境改善活動に資する取り組みを行っているか | ○ | ゴミを分別し、可能なものはリサイクル |

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

| 項目 | 実施計画 (事業計画) | 実施内容 (事業報告) | 評価 | 評価に対する説明等 (目標達成度など) |
|-----------|----------------|----------------------------|----|----------------------------|
| 日本木管コンクール | フルート部門、全5日 | 90名出場（欠席者6人除く） 延べ600名来場 | ○ | 前回より出場者数は減となったが適正に実施されている。 |

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

| 項目 | 実施計画 (事業計画) | 実施内容 (事業報告) | コメント (サービス向上への効果等) |
|-------------------------------|------------------------|------------------|---|
| 兵庫県医師会交響楽団 in Tojo | 舞台芸術の催しを企画し、 公演する事業 | 425人 | ・引き続きホールの特徴である響きを活かした音楽を中心に、多彩な舞台芸術の公演を企画し、市民に良質な芸術の鑑賞機会を提供している。 ・自主的な活動をしている「市民文化団体」の活動を支援し、日々の活動をサポートしながら連携を図り、発表会を開催するなど、市民文化団体の育成・活性化を図っている。 |
| クリーヴランドローブラッセミナー スペシャルコンサート | | 254人 | |
| N響第1コンサートマスター篠崎氏によるクリスマスコンサート | | 422人 | |
| 日本センチュリー交響楽団 東条特別公演 | | 416人 | |
| アルビレオ・ウインド・アンサンブル東条公演 | 市民の文化活動を交流・発表する事業 | 400人 | |
| 社吹奏楽団 春ファミリーコンサート | | 433人 | |
| サロンで名盤鑑賞会 | 芸術文化への関心を高める事業 | 7月 36人 2月 18人 | |

| | | | |
|---|-------------------------|------|--|
| コスミックひろばの発行 | | — | |
| はじめてのフルーツ教室 第1期 生2期生発表会&中野真理フルー トコンサート | 生涯学習等の機会を提供す る事業 | 111人 | |
| はじめてのフルーツ教室 1期生個 人レッスン教室 | | 807人 | |
| クリーヴランドローブラスセミナ ー in Tojo (8月8日~12日) | | 620人 | |
| 音楽教育セミナー 東条東小学校 Wellness phil harmonic winds | | 302人 | |
| 坂本遼の世界 | 地域産業を紹介し、関心を 高める事業 | — | |
| 横尾忠則賞受賞3人展 | | 23人 | |
| コスミックお花見会 | 市民活動を交流させ、活動 を促進する事業 | 200人 | |
| レイモンド&コスミックハロウイ ンパーティー | | 152人 | |
| コスミック歌声喫茶 | | 470人 | |

収支状況等に関するチェックシート

チェックシート③

①収支の状況

| 項目 | | 予算額 (事業計画) | 決算額 (事業報告) | 適否等検証 (計画・目的達成度など) |
|-----------|-----------------|---------------|---------------|-----------------------|
| 収入 | 指定管理料 | 15,000千円 | 15,000千円 | |
| | 利用料金 | 3,560千円 | 3,591千円 | 31千円収入増 |
| | 事業収入 | 9,422千円 | 11,165千円 | 1,743千円収入増 |
| | その他収入 | 4,771千円 | 5,011千円 | 240千円収入増 |
| | 収入計(a) | 32,753千円 | 34,767千円 | 2,014千円収入増 |
| 支出 | 人件費 | 11,340千円 | 11,360千円 | 20千円支出増 |
| | 施設維持管理費 | 4,300千円 | 4,788千円 | 488千円支出増 |
| | 事業費 | 20,982千円 | 23,306千円 | 2,324千円支出増 |
| | その他 (公租公課など) | 500千円 | 73千円 | 427千円支出減 |
| | 支出計(b) | 37,122千円 | 39,527千円 | 2,405千円支出増 |
| (a) - (b) | | △4,369千円 | △4,760千円 | |
| 前年度繰越 | | 4,776千円 | 4,776千円 | |
| 収支 | | 407千円 | 16千円 | |

②収支の評価

| 項目 | 基準 | 評価 | 評価に対する説明等 |
|---------------|-----------------------------------|----|---|
| 指定管理業務の 収支 | 指定管理料等の範囲内(収支計画に沿った内容)で運営が行われているか | ○ | 事業計画に基づき、適正に自主事業を実施しており、かろうじて赤字決算を回避している。 |
| | 収入増加のための取り組みがなされているか | ○ | 情報誌、SNS、ホームページ、手作り新聞の活用し、来場者の増加に努めている。 |
| | 管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか | ○ | 会員、賛助会員、運営ボランティアの拡充を図り人件費の削減に努めている。 |
| | 効率的・効果的な運営が行われているか | ○ | |

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

平成30年度 指定管理者モニタリング報告書

| | |
|-----------------|--|
| 施設名 | 加東市東条文化会館 |
| 施設所在地 | 加東市天神66番地 |
| 指定管理者 | <p>名称 株式会社五洋産業・特定非営利活動法人新しい風かとう</p> <p>代表者 XXXXXXXXXX</p> <p>住所 加東市天神66番地（代表団体の住所）</p> |
| モニタリングの実施方針・方法等 | <p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。</p> <p>次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」を記載した。</p> |
| 担当課 | <p>加東市教育委員会生涯学習課 TEL0795-43-0545</p> <p>担当者氏名 稲岡 孝泰</p> |

1 総合コメント

協定書等の基準を遵守し、適正に遂行できたと認められる。

自主事業において、質の高い芸術文化を鑑賞する機会等を提供し、地域の文化振興に成果があったものと判断する。

同時期にフルートのコンクールが東京圏内で開催されたことにより、日本木管コンクール（フルート部門）の出場者が減となったことが影響し、ホール利用者数は、前年度と比較すれば若干下回ったが、旧町ごとに1つの文化会館が存在している本市の現状を鑑みれば、十分に健闘されていると言える。

また、3年間の指定管理期間を見据え、寄付金や協賛金を獲得する取り組みや、経費削減を目指した運営ボランティアの活用など、指定管理者による効果的な運営努力が展開されている。結果、最終決算はかろうじて赤字を回避できたことから、収支計画に基づき、適正に運営されたと認められる。

2 今後の改善に向けた考え方

当法人への支援者の拡大を図るとともに、様々な機会を通じ寄付金等の獲得に努め、更に、市民に親しみを持たれる施設として、集客力のある魅力的な企画や市民の文化活動において、交流・発表する企画を展開し、且つ経営を圧迫しない方法を検討しながら綿密な収支計画をもって事業を実施していく必要がある。また、利用者の満足度向上のため、様々な課題を施設職員で共有し、問題の改善に努めることが必要である。

3 業務の履行状況について

指定管理者が行う必要のある事業・業務はおおむね達成できている。昨年からの課題であったホールの利用状況については、当ホールの稼働率は40.2%、年間入場者数は13,702人である。（公社）公立文化施設協会の調査（平成27年度実績）の「5万人未満の市平均」で比較すると、稼働率41.8%に対し1.6%下回っており、年間入場者数24,510人に対し10,808人下回っている。利用者のニーズに合った事業を展開し、施設利用率の向上の取り組みが必要である。

【参考】（公社）公立文化施設協会の調査（平成27年度実績）

| | |
|----------------|---------|
| 全国平均稼働率 | 53.3% |
| 10万人未満の市の平均稼働率 | 45.6% |
| 5万人未満の市の平均稼働率 | 41.8% |
| 町村等の平均稼働率 | 40.6% |
| 年間入場者数の全国平均 | 61,195人 |
| 10万人未満の市平均 | 34,345人 |
| 5万人未満の市の平均 | 24,510人 |
| 町村等の平均 | 20,197人 |

4 サービスの質について

利用者アンケート調査結果及び実地確認調査を行ったところ、引き続き、利用者の意見や要望を自主事業や日常業務に反映するよう努力されており、結果、ホールの音響の良さやイベントの内容、料金設定等の評価は良好である。施設面においては、バリアフリー化として、トイレの洋式化を望む利用者の声が多く見受けられたことから、利用者の利便性の向上を図るため早急に検討する必要がある。

5 収支状況等について

最終決算の黒字化をめざし、寄付金や協賛金の獲得に努めるとともに、自主事業数の精査により事業費用の縮小を実現し、また、運営ボランティアを活用することで指定管理者による効果的な運営が展開されたと認められる。結果、最終決算においてかろうじて赤字を回避したことは、指定管理者の経営努力の賜物であるといえる。